


Entertainment Sonne AD RSS

「[読書]筒井康隆『美藝公』1ー空...」 | [読書]筒井康隆『美藝公』3ー「...」

2008-07-22 編集

筒井康隆『美藝公』2ー子供の残酷さと、女性の底意地の悪さで成立する社会 AD RSS

読書



美藝公
 作者：筒井康隆, 横尾忠則
 出版社/メーカー：ミリオン出版
 発売日：1995/11
 メディア：単行本
 クリック：5回
 この商品を含むブログ (9件) を見る

←美藝公1

美藝公主演映画『炭坑』を成功させた里井は、そのあまりの幸福さゆえに、奇妙な思念のとりこになっていた。それは、「敗戦後、もしこの国が映画産業立国ではなく、経済立国として繁栄していたとしたら…」というものだった。

彼は、美藝公のブレンたちにその考えを話すこととし、夕餉に彼らを招いた。やってきたのは美藝公とその秘書小町、岡島一鬼（美術）、山川俊三郎（音楽）、網井秋星（監督）。

135ページ（文庫版）からラストにかけての約50ページ、ひたすらこの「もしも…」を彼らが語り続けるのである。『美藝公』自体が28年前の作品なのだが、まったく古さを感じさせない「現代時評」である。

つまらなくもなければ、古くもないのに、どうして絶版なのか、皆目見当が付かない。あまりに筒井の目が鋭すぎて、あまりに的を射すぎていて、とても世には出せないとも思ったのだろうか。（んなわけないけど、再版しない限りそうだと思ひこんでやる。）

以下、その50ページを乱暴かつなんとなく要約してみる。

里「もし日本が経済立国だったら？」
岡「日本には資源がないから成立しない」
美「いや、輸出入に力を入れたのでは」
網「日本人は勤勉だし、教育水準も高いから可能だ」
岡「つまり原料を輸入して、加工して輸出するわけか」
網「するとカメラやテレビを大企業として生産してるかも」

山「しかし日本人全体が、富の追究などという国家目的に同調しますか？」
里「国家目的どころか、国民すべての個人的な目的になります」
山「しかし戦争中窮乏に耐えてきた日本人が急にそんな？」
網「日本人はすぐに右にならうから」
岡「それは陰惨な社会だ。一種の全体主義的な」
美「いや個人所得は伸びるので、必ずしも陰惨ではないのでは」

岡「新聞の一面は、映画ではなく経済に？」
里「政治です。経済と外交・貿易が二、三面」
岡「じゃあ美男美女でなく醜悪な顔が一面に載るのか」
山「外国ではそう。欧米の政治家は美男美女が多いけど」
美「じゃあ映画なんてでなくなりますね」
岡「んなばかな」
里「西ドイツはそうだった、日本もエロか見世物になります」
美「大企業が商売としてやるんですな」
岡「映画はプロの作るものだ、会社員には無理だぜ」

里「経済優先社会では、情報の速度と量が要なので、文化的な作品をじっくり鑑賞させる精神的余裕は作らない」
岡「つまり精神の荒廃か」
山「戦前からの玄人が作った本当に良い作品なら、国民は」
里「見に行かない。国民は宣伝に金のかかった映画しか観ないです」
美「すると、プロデューサーの発言権が一番に？」
里「発言権どころか社会的地位が、プロデューサーというかむしろ大企業の重役がトップに」
美「そしてスタアがいちばん下に、われわれの社会の完全な裏返しですね」

岡「しかし観客はスタアを見に来るのでは」
里「映画の固定客はあらず、大人はまず観ない。若者のアイドルはいるが、素人同然でいくらでも代替のきく、盛衰のはげしいもの。商品と同じで、地位とか発言権は問題外ですよ」
岡「しかし素人じゃ興行になるまい」
里「いいんです。情報社会では映画は芸術ではなく宣伝手段だから。しかもラジオやテレビに比べて、芝居やレコード並みに効率が悪い。」
山「アイドルたちは、芸術大学の映画学部を出たりは？」
里「映画学部自体がないと思います」
山「すると単なるガキで、一般からは無視される存在？」
里「名前も知られず、むしろ軽蔑されます」
山「じゃあ、誰も映画俳優を志さないのでは」
里「ポルノに出なきゃならぬから良質な役者は出ませんね」
岡「もともと不良だから軽蔑されるんだな、この社会でいうと、何の職にもつかず自分たちだけで勝手に芝居をしたり歌ったりする連中だ」
網「あれは一種の熱病で、やがて才能がないことに気づいて家業を継ぐからかわいもんだ」
美「では青年の理想像は？」
里「大企業の社員でしょう」
岡「サラリーマン？」
山「特に大企業は、サラリーマンとも呼ばないんじゃないか」
岡「映画に出てような連中は落伍者ということか」
山「情報社会なら、新聞記者も青年の理想かな。あ、すると芸能記者より政治記者のほうが格上？」
網「なぜ経験の必要な芸能部よりも社会部が上になるのか」

美「その大衆消費社会、大衆情報社会では、大衆の代弁者または指向操作役が新聞になります。」
岡「大衆情報社会？」
里「大衆の支持がなければ何もできない、消費者が王様という社会」
網「それで宣伝が必要になるんだな」
山「そうが大衆が素人だから。映画関係者も全部素人でいいんだ」
里「むしろ玄人ではいけない。才能のある人物に社会がどう報いると思えます？」
網「大スタアに憧れの念がないと大スタアは出現しない、そこへ大スタアの素質が現れると…」
里「すべての場合にあってはめよう。事實は資本主義社会だが、国民の大多数は系列化された企業のサラリーマン」
岡「平等主義だ！ 実際はそうでないのに全国民が同程度の生活水準を持っていないければならぬんだ。だから金持ちは許されない。全体主義だ。天才も許されない。階級だって美貌だって。スタアが生まれぬのははずば抜けた美貌を許さないからだ。子供の頃からサラリーマンになるための学習競争をしている社会で、それをせすに天分や美貌のみで幸運を得るだなんて絶対に許されない。陰惨な社会だ」

美「どう許されないのですか」
網「新聞や雑誌が引きずりあす。彼らは大衆の代弁者であり、大企業のサラリーマンであり、世論の指導者。芸能人を薦めようとするのでは」
山「新聞雑誌にとっての売り物である芸能人にそうば向かれたら？」
網「悪口を書かれない報道してもらえないと芸能人が困る。情報社会では芸能人が記者連中に比べこす」
美「取材してやるのだ、という態度を？」
里「日常的にそうなんです。何かかも逆に」
美「そんな態度でいい記事書けますか」
里「記者が芸能人を薦むほどいい記事になります」
美「そんなものを大衆が読みますか」
里「読み、そして信じる。こいつらは落伍者だ、不良青少年男女だ、われわれとは種類の違う人間だ、と」
美「ファンが怒りませんか」
里「ファンもまた同じ扱いをされます」

山「才能や美貌にどう悪口を？」
網「天才ゆえの奇妙な癖を書く」
美「天才には犯罪者の素質や風変わりな性格がつきものですよ！ 常識です。新聞や雑誌の良識が疑われます。だからこそ彼は天才なのだ、と反論されたら？」
山「天才かもしれないが、周囲の迷惑になると」
岡「陰惨な社会だ。ユーモラスな逸話が中傷になるのか」
網「犯罪的行為としてかき立てられる」
山「では、奇癖のない天才は？」
里「天才と言っただけで拒絶反応がある」
網「あるいは私生活の秘密を書くでしょう」
里「ぼくと町香代子のことか」
岡「おそらく、そもそもそんな世界では町香代子は女優になっていないし、日本人の人気女優なんて言える女優もあるまいが」

美「恋愛は誰でもするし、芸術家は情熱的だから恋人がいないなんてむしろ珍しい。いちいち報道したら夢がなくなってファンも減る。芸能界が衰退して記者にとっても自滅につながります」
網「使い捨てアイドルがいっぱいいるので、衰退とは思わないでしょうな。名が売れている者はそれだけで反感を買い、私生活の秘密の公開が要求される。政治家や実業家にも」
山「政治家なんて不細工なのに誰が眺むんですか」
里「それは経済社会だから」
山「国民全体が彼らに関心を持っているわけですね。でも、書いたってつまらない記事にしかならないんじゃない」

美「記者あたちは、ハリウッドスタアは秘密ゆえに人気があったという昔を知らないのですか。まさかグレタ・ガルボの秘密さえ暴き立てて元も子もなくなってしまうなんて愚行は」
里「しますね。自らの財産を争って食いつぶす。取材も自由競争だから粗っぽくなり。女優のゴミ箱まで漁る。貧しい社会では、芸能人も商品。つまり消費すべき消耗品。文化的な蓄積など考えず、ただ消費して行く家庭を寄ってたかって皆で楽しむ」
美「ハリウッドには変人の名優がいっぱいいたんですよ。もしその経済社会なら一発で破滅」
岡「恋愛まで記事にするようじゃな」
網「大雑誌には俳優の隠し裸りや女優のヌードが」
山「裸体が！ ヌードの出る映画の客が減るのに、芸術的な必然もなくなせ載せる」
網「芸術的な必然なんて言い出したら生意気だというのが記事でやつつけられる。芸術と言っただけで反感を受け拒否される。芸術じゃないと言っただけのほうが底意を持たれるような文化的状況になり、ヌードに変わった女優を読者は腹の好悪のみながら褒める。一般からはすくヌードになると罵られる。」
山「どのみち薦まれるわけですね、わかります。しかしもし美藝公がいたら？ この完璧な大スタアが」
網「性欲の処理をどうしているのかとか、同性愛なのかとか」
小「とんでもない！ ふんぶん」
全「まあまあ」
網「美藝公や政治家には、資産、つまり金持ちであることに対して攻撃するだろう。奢りの象徴として、まるで悪事によって得たように」
美「経済社会なのになぜ金持ちが薦まれるのですか」
岡「平等主義だからであら。天才も金持ちも存在してはいけない。自営業の医者も、ちょっと金貯めたら悪徳医者扱い」
山「貧乏人が身を立ても美談にはならないと」
網「金持ちになれたのは何か悪いことしたからだと囁かれ、名が売れたのは政治行為をしたからだと耳打ち合う。貧乏人だと罵られ、名が売れたのは売名行為や医者とは報道によって、全員が悪のように思われる。『美藝公』や『大臣』という呼び方も封建的だとされ、長官などと呼ばれるようになる」
岡「よくもまあそんなに、隅々まで考えられるもんだ」

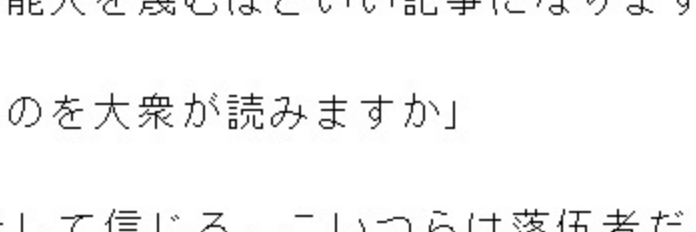
「（略）じつは、わたしは子供の頃、女生徒の数が男子生徒の二倍近くもある小学校にいた。そこでは当然女生徒の力が強くてね。わたしは別段可愛くもなかったけど観察しても優秀ではなかったら直接の被害はあまり蒙らなかつたが、傍で観察しているうち、女の子たちの中に、天才的ないじめかたをする数人を発見した。その手段たるや底意地が悪いところではなく、卑劣というか残酷というか、人間の悪意の行きついた果ての凄さというものをつくづく思い知らされるほどだったね。さきからわたしがその架空の社会に適用したものは全部彼女たちのやりくりの応用なぞさ」（略）

「悪夢のような社会だと感じたのも当然ですな。そこはつまり、残酷性、残酷さが幅をきかせる子供の社会と同じであり、女性の底意地の悪さで成立する社会というわけだ」
「いいところのまったくない社会だな」（P161）

もう疲れたので続く。

→美藝公3

Permalink | コメント (0) | トラックバック (0) | 00:11 AD RSS



いいゲームの開発は、いいオフィス®の設計から。
最高の環境で、ゲームの企画/開発がしたい方へ。

絶対採用中です。転職ならGreen

コメントを書く

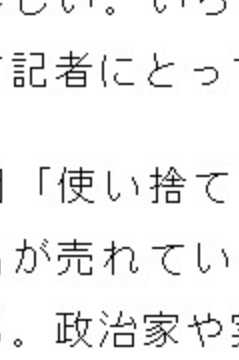
ozakit メール(非公開) URL

投稿

トラックバック - <https://d.hatena.ne.jp/ozakit/20080722/1216739498>

トラックバックを削除する スパムトラックバックとして報告する

少年Aの散歩/Ecology of Everyday Life - 筒井康隆『美藝公』1ー...



あらゆる情報収集が
これ一つで

アプリをダウンロード

1000万を超えるサイトの
人気記事をまとめてチェック

iOS/Android対応アプリを無料でダウンロード

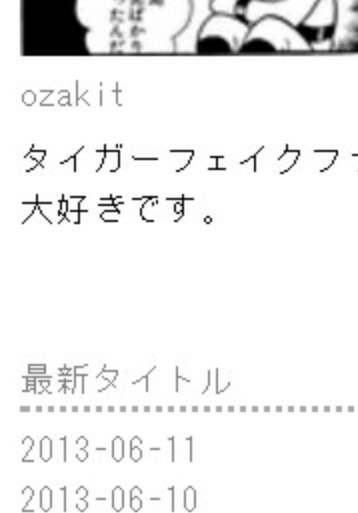
リンク元

- 56 <https://www.google.co.jp/>
- 35 <https://b.hatena.ne.jp/amedanochio/rss>
- 14 <https://twitter.com/mochioamed>
- 12 <https://www.google.co.jp/url?sa=t&ret=j&ae&rc=s&source=web&cd=12&ved=0CCqDFJAC&url=https://d.hatena.ne.jp/ozakit/20080722/1216739498&ei=12YcU5a0c3nkaYN3oD1Cw&use=AFQjCNEYG90Z7S5cmf1YXp0h&sj=ol&f>
- 10 <https://www.google.co.jp/url?sa=t&ret=j&ae&rc=s&source=web&cd=3&ved=0CEMDFJAC&url=https://d.hatena.ne.jp/ozakit/20080722/1216739498&ei=12YcU5a0c3nkaYN3oD1Cw&use=AFQjCNEYG90Z7S5cmf1YXp0h&sj=ol&f&sa=2&g8v=0Tx-R6h0B9SrDQ0>
- 10 <https://www.google.co.jp/>
- 9 <https://www.google.co.jp/url?sa=t&ret=j&ae&rc=s&source=web&cd=21&ved=0CCqDFJAC&url=https://d.hatena.ne.jp/ozakit/20080722/1216728198&ei=HhE9UJofcMfRkqM&use=AFQjCNEYG90Z7S5cmf1YXp0h&sj=ol&f&sa=2&g8v=0Tx-R6h0B9SrDQ0>
- 7 <https://d.hatena.ne.jp/amedanochio/>
- 7 <https://d.hatena.ne.jp/keyword/筒井康隆>
- 7 https://www.google.co.jp/url?sa=t&ret=j&ae&rc=s&source=web&cd=4&ved=0CCqDFJAD&url=https://d.hatena.ne.jp/ozakit/20080722/1216714398&ei=0Uk8U4_ILcan10WVw4GAS&use=AFQjCNEYG90Z7S5cmf1YXp0h&sj=ol&f&sa=2&g8v=0Tx-R6h0B9SrDQ0

リンク元をすべて見る

「[読書]筒井康隆『美藝公』1ー空...」 | [読書]筒井康隆『美藝公』3ー「...」

プロフィール



ozakit
タイガーフェイクファさんが大好きです。

最新タイトル

- 2013-06-11
- 2013-06-10
- 2013-06-09
- 2013-06-08
- おかーさんの新作
- 途中下車
- 2013-06-06
- 【読書】教養としてのロースクール小説 浅羽通明
- 【読書】眠文 岩瀬悦次郎 著 著者ジャッキーさんがインターネットの世界に帰ってきたよ。

カテゴリ

- 漫画
- 音楽
- 日記
- 将棋
- アニメ
- うさぎ!
- 大学受験/英語
- 自転車
- ドラえもん
- ネット
- 読書
- 映画
- 少年Aの散歩
- ウーヤカ大放送
- 掌の小説
- 漫画
- 茄子と檸檬

カレンダー

-	▼	移動
---	---	----

カレンダー

<<	2008/07	>>
	1	2
6	7	8
13	14	15
20	21	22
27	28	29

最近のコメント

- 2008-04-22 さすらう若人
- 2009-07-28 ozakit
- 2009-07-28 きよは
- あ！！！！
- 2008-11-11 ozakit
- 2008-11-11 OKDC

最近のトラックバック

2008-11-09 Drôle de sujet
- すべての日本人がいま注目する本

最近言及したキーワード

- 60P
- グローバルズム
- パターナリズム
- ブルジョア
- マルクス
- 芥川龍之介
- 岩瀬悦次郎
- 葉室高村
- 小安健一
- 星新一
- 生活雑持寄
- 青春18きっぷ
- 石原千鶴

浅羽通明

大津輔吉
谷崎潔一郎
名取
鈴木光生
葉室高村
葉室高村
葉室高村

ozakitのブックマーク

- 『新潮』 2009.2 談話作品
- 文字は面白いのか (仮題)
- 早稲田大学 ドラえもん研究会
- 神童K・B・Y・Sが一体出た！
- パンツは布ですのガイドライン
- 中洲産業大学 タモリ教授
- やめる講座

ページビュー

87843

日記の検索

- 詳細
- 一覧